

日本

文学

Part 2

兄弟、部活、大学生生活、ニオイ…
様々なテーマの本をご紹介します。



戸村飯店 青春100連発

瀬尾まいこ／作
理論社(2008年)
本体価格1500円＋税

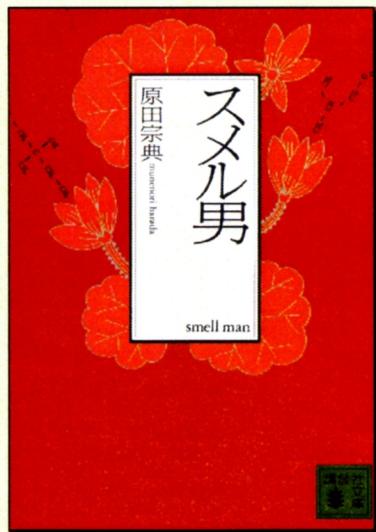
大阪の下町にある中華料理店“戸村飯店”
の2人の息子は、性格も見た目もまるで
正反対。ハンサムで女の子にモテる兄と、
アホなギャグを連発する弟。
東京、大阪と離れて暮らす兄弟が、再会を
きっかけにそれぞれの道を見つける、
青春キラキラ成長物語です。



横道世之介

吉田修一／著
毎日新聞社(二〇〇九年)
本体価格一六〇〇円＋税

皆さんにどうしても
紹介したい人がいます。
名前を横道世之介と言います。
彼は、おかしくて、愛しくて、人一倍
優しくて…出会う者すべてを魅了する
人物です。
すぐにでも会いたくなつたでしょう？
本を開けば、すぐに会えますよ。



スメル男

原田宗典／著
講談社文庫(一九九九年)
本体価格六二九円＋税

ある日突然、ぼくの身体から異臭が漂いは
じめた…原因がさっぱりわからない…。
それに、ぼくの鼻はきかないときている。
途方に暮れるぼく。やがて周囲にいる人た
ちが嘔吐おとし始めるくらい臭いは強烈になっ
てきてしまった…。
結末まで一気に読んでしまえるくらい夢中
になれるお話です。



園芸少年

魚住直子／著
講談社(2009年)
本体価格1300円＋税

帰宅部になるはずがなぜか園芸部に
入ることになった高校生のおれ。

元不良の“大和田”とダンボールをか
ぶって顔を隠す“庄司”…といった
ちょっと変わった仲間とともに、
花を育てることの大切さを通じて、
それぞれが成長していく。